

「本牧の未来の交通網を考える会」初会合議事録

出席者：52名

日時：平成24年3月27日午後2時～

場所：本牧地区センター2階

司会：二藤 忠（横浜本牧観光協会理事・交通担当）

1. 呼びかけ人・発起人会長 藤木幸夫氏が欠席のため、会長代行を務める横浜本牧観光協会会長 鶴田理一郎氏が藤木会長欠席の理由を説明するとともに、今日までの経過報告を行った。また出席者に対し多忙な中での参加に謝辞を述べるあいさつを行った。

続いて、一般社団法人EV安全協会会長 山下浩二氏があいさつした後、公共交通の「最新技術動向」として川崎重工業株式会社車両カンパニー営業本部東部営業部部長代理の早乙女英明、同本部機器・工事営業部ギガセル電池営業部課長の大館秀明の両氏がモニターテレビを用いての映像説明を行った。

2. 各出席者の自己紹介と合わせ、各自の考えを意見として述べた。

◇ 意見要旨

- ① みなとみらい（MM）線の延伸を運輸政策審議会（運政審）18号答申と関連付けて検討してはどうか
- ② 環境配慮型LRT（路面電車）の実現
- ③ モノレール等の検討
- ④ まちづくり施策の見直しを考えてほしい（子どもたちの遊び場など）
- ⑤ 「陸の孤島」からの解放
- ⑥ コストの検討
- ⑦ テーマパークを本牧地区に誘致して若者が集えるまちに

3. 横浜市議員 福島直子氏の閉会のあいさつの後、午後4時に初会合は終了した。

次回（第2回会合）は、4月11日午後3時から、本牧地区センターで行う予定。

注：本会の開催に当たり、事務経費や会場使用料、当日の飲料代などの費用は、横浜本牧観光協会より負担をいたしたいとの申し入れがありました。

（議事録作成：鳥海光夫）